

## 平成 2 2 年度一般会計当初予算説明資料

### 2 款 総務費

#### 1 項 総務管理費

東京本部 (03-5212-9077)

#### 9 目 県外事務所費

(単位：千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
広域連携PR推進事業	578	578	0				578	
トータルコスト	2,998千円 (前年度 3,064千円) [正職員：0.3人]							
主な業務内容	中国五県東京事務所との連絡調整、観光物産PR、情報発信イベントの開催							
工程表の政策目標 (指標)	首都圏における観光等情報の収集・発信 鳥取への誘客の促進							

#### 事業内容の説明

#### 1 事業の概要

首都圏のマスコミ及び旅行代理店に対する効果的な観光物産情報PRと観光客誘致を図るため、中国五県の在京機関で組織する「中国五県物産観光協議会」による共同の観光物産振興イベントを開催する。

#### 2 主な事業内容

##### (1) 中国ブロック観光情報交換会の開催 (346千円)

首都圏のマスコミ、旅行代理店に対する中国五県の旬の観光物産情報発表会を開催し、記事掲載、取材誘致、旅行商品造成を促進する。

開催時期	年3回 (6月、10月、3月)
会場	都道府県会館
出席者	マスコミ、旅行代理店、日本旅行写真家協会会員、日本旅のペンクラブ会員等 約60名

##### (2) 山陰山陽観光物産フェアの開催 (232千円)

###### (ア) マスコミPRキャラバン (1回)

各県観光親善大使が共同でマスコミPRキャラバンを行い、旬のイベント情報や特産品のPRを行う。

開催時期	7月頃
------	-----

###### (イ) 観光物産フェア (2回)

イベントスペースやアンテナショップにおいて五県共同の観光PR・物産販売イベントを開催し、中国地方全体のイメージアップと観光客誘致を行う。

開催時期	7月、2月
会場	都内イベントスペース、各県アンテナショップ

##### (3) 中国五県修学旅行誘致勉強会の開催 (標準事務費の枠内対応)

中国地方への教育旅行誘致を促進するため、専門家を招いての勉強会や誘致に向けた情報交換、方策検討を行う。

#### 3 これまでの取組状況、改善点

中国五県で連携して、旅行ニーズの大集積地である首都圏で直接旅行商品造成等に結びつくようなタイムリーな観光情報を定期的に発信した。また、連携して観光物産フェアを行うことにより、中国地方全体の認知度向上を図った。

今後も引き続き、本県の認知度向上のため、参加者の更なる拡大を図っていく。